

宇都宮市立宝木小学校（第6学年） 学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	・対話的な学び、深い学びの実現に向けて、ICTの効果的な活用・評価の共有化・教材開発等、さまざまな工夫を教師間で学び合い、共有しながら授業改善を図る。	・ICTの活用については、肯定割合も高いことから活用が進んでいることが分かる。 ・各教科の結果から、基礎的な学力の定着に課題が見られる。特に、理科や算数の「思考・判断・表現」の正答率が低い。

★学校全体で、今後新たに重点を置いて取り組むこと

調査結果等に見られた課題	重点的な取組	取組の具体的な内容
・ICTの活用など方法としての授業改善は進んでいるものの、調査結果を見ると深い学びにまで授業改善が進んでいない。	・対話的な学び、深い学びの実現に向けて評価の共有化をすることで授業改善を図る。	・教師と児童の評価の共有化を推進する。 ・教師が育てたい力と目指す子供の姿を明確にして授業に臨む。 ・児童に目指すゴール像を示してから授業に臨む。